

玉江校区社会福祉協議会だより

玉江のきずな

本格的な夏を迎える

会長 峯元 正征

梅雨の時期も過ぎ、これから、本格的な猛暑の季節に成って参りました。玉江校区にお住いの皆さんにおかれましては、ますますご清祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

新型コロナ感染拡大による影響も、ここ鹿児島でも未だ収束の状態には至ってはいませんが、明るく暮らしやすい平和な日々が訪れる事を願っています。

玉江校区社会福祉協議会では、今年も5月から玉里福祉館を会場に「子育てサロン」を開設して活動しています。また、各種講習会等の開催も計画致しておりますので、多くのご参加をお待ちしております。

今後とも当協議会の活動と運営に、ご理解とご支援のほどよろしくお願ひ致します。

玉江社協は、昨年度の卒業生168名にノートと蛍光ペンを贈り、中学生への門出をお祝い致しました。



社会福祉協議会 行事予定

- | | |
|----------|------------------------|
| ◎認知症講習会 | 8月27日(土) |
| ◎救命救急講習会 | 10月 4日(火) 10月23日(日) |
| ◎介護講習会 | 11月11日(金) 11月22日(火) |

〒890-0005

鹿児島市下伊敷1-35-1

玉江校区社会福祉協議会

TEL 813-7125

FAX 813-7126

公共施設の紹介

【高齢者福祉センター 伊敷】



高齢者福祉センター伊敷は、高齢者の方々の「ふれあい」と「交流」を推進し、「生きがい」と「健康づくり」を支援するために、平成29年4月に、旧県立西高等学校跡地に市内4ヶ所目となる「親子つどいの広場」の2つの機能を併せ持つ複合施設としてオープン致しました。

鹿児島市にお住まいの65才以上の方は、市の施設ですのでお1人でも安心してご利用できます。お気軽にお越しいただけます。

当施設には、トレーニング、レクレーション室（卓球台3台・ビリヤード1台・ランニングマシン3台・エアロバイク3台・マッサージチェア2台）多目的室（カラオケ）娯楽室（将棋・囲碁）多目的広場（グラウンドゴルフ）図書室、休養室があります。浴室の利用は1人1回につき100円になりますが、身体障害者手帳などの交付を受ける方は免除されます。

なお、団体で利用できる集会場・教養講座室については、事前予約が必要となります。利用方法は、初回に利用許可証を作成しますので、住所と年齢などを確認できるもの（敬老パス・運転免許証等）をお持ちいただければ、いつでもご利用できる施設です。

今後、当施設が玉江校区をはじめとする多くの地域住民に、末永く愛され親しまれることで、高齢者の皆さまが生きがいづくりと健康づくり等にご利用できたらと思っています。

紹介コーナー

小野の元気びと

小野高山の

「中迫 美智子さん」



自宅を兼ねた日舞の稽古場で、踊りの振り付けの研究に励んでいる80才とは思えない「中迫美智子」さん。



中迫さんは日舞「寿扇流」「寿扇静裳」として50余年。師匠として、自宅の稽古場で地元中心の個人レッスン、月曜日は午前10時より、小野中福良公民館に於いて小野地区内外の人たちと、水曜日は午後1時30分から高山日舞同好会のメンバーと高山公民館で、日本舞踊の指導に熱心に取り組んでいる元気人です。

踊りの稽古が終った後は、お茶を飲みながらの世間話に事欠かさず笑いが絶えません。それも年を感じさせない「若さの秘訣」かもしれません。

コロナ禍の影響でここ2年間、各種催し物が中止・延期になり、今まで取り組んできた稽古の成果を発表する場所が限られていました。今後コロナが収束して各種イベントが開催できれば稽古の成果を皆さんに披露し、地域に元気を与えるようにしていきたいそうです。

(取材 編集部)

「社会福祉協議会からの一言」

中迫さんを初め日舞同好会のメンバーの方々が、いつまでも元気で稽古や発表会ができますように願っております。



かかやく仲間たち

『雨にもマケズ、風にもマケズ』

日当平 健康教室

会長 小窪 久子

私たちの健康教室は、地域の親睦と高齢化社会に向けた身体の健康を兼ねての集まりから始まりました。

当初は、自彌術と市民体操を中心に行っていましたが、現在は17名のメンバーを中心に毎週火・金曜日の週2回午前10時から、1時間余り日当平市営住宅集会場で活動しています。

体操は「よかよか体操」を中心としたストレッチや、筋力アップ体操、またみんなで考案したスクワット等を取り入れています。



当日は自分の体調を最優先に、無理のない範囲での運動を心掛け、出欠も自由なみんなの教室です。

体操の終りは「おはら節」での曲に合わせて、リズム体操で今日も元気で体操ができた事の達成感と、満足感で「じゃあ、またね」「元気でね」と、次の再会を約束して別れます。

今は、コロナ禍で中止していますが、会員親睦を兼ねてのお茶会・おしゃべり会・保健師さんを招いての「健康講話」の勉強会等、「自分の身体は自分で守ろう」の合言葉で、心身共に充実した日々が過せるようにとみんなで頑張っています。

